

令和8年度から取り組む事案について(事務局提案・たたき台)

令和3年度から、堺市東区政策会議第1期及び第2期を通じ、地域の皆様との協働により「歴史文化の発掘・発信～次世代への継承」をテーマに取組を実施した。

第3期の取組について、令和7年度第2回堺市東区政策会議において議論いただき、文化・歴史の2テーマに沿った取組を継続する方向性をお示しいただいたところ。

これらの取組を地域の皆様との協働により実践し、東区ビジョンに掲げる3つの柱「安全・安心」「教育」「文化」の推進を図る。

1. 文化発信の取組

(1) ひがしふれあい文化祭を軸とした展開(活動・取組の発表の場として)

令和6年度から、政策会議と文化祭との連携として、各校区においてこどもたちを中心とした取組を実施いただき、制作した作品を文化祭に出展いただいている。

各校区様の取組について今年度も展示できるよう実行委員会と調整してまいりたい。

(2) 阪和自動車道 原寺高架橋へのシンボル設置(文化・芸術を活かしたまちづくりの取組)

地域の取組として、平成25年度から、同橋の南海高野線との交差部分にこどもたちが制作した絵画を設置していたが、現在、橋脚の耐震補強工事のため一部撤去。

地域住民と行政の協働により、文化の力で治安の向上(落書き防止)を実現した取組であり、安全・安心なまちの実現に向けて、政策会議の皆様と再設置に取り組んでまいりたい。

再設置にあたっては、当該箇所を通行する人々の印象に残るものとなるよう、文字や絵画などを複合させ、「ありがとう」マークなども活用しながら、まちづくりのメッセージや地域の魅力を表現した、テーマ性のある象徴的な作品となるよう調整を進めたい。

○スケジュール案

R8 夏～秋 参加主体、絵画のテーマ等の検討

R8 秋～冬 絵画制作に向けた調整

R9.秋 絵画完成

R9.冬 事務局で設置工事(可能であれば文化祭にも出展(実行委と調整))

R10.3 設置工事完了

(3) 「ありがとう」マーク モザイクアートの制作(報告)

「ありがとう」事業の精神を広く区民と共有し、東区の魅力である「人のつながり」をアピールする趣旨で、地域の皆様に御協力いただき、区民の「笑顔の写真」を約2000枚収集し、モザイクアートを制作。

○展示状況

区庁舎1階において常設展示(写真左)

東区民まつりに出展(写真右)

(イベント展示用に90cm四方のパネルを作成)



2. 歴史発掘の取組

(1) 東区わくわく散策マップを活かした展開(ウォーキングイベントの開催)

令和6年度に、南八下・八下西校区方面を探訪する「八下のええとこ健康ウォーキング」を、各校区の皆様と協力いただき開催。

- ・デジタルスタンプラリーアプリ「SpotTour」を使用し、アプリ上に地域のスポットとその解説を表示。
- ・イベント当日は地域の皆様による対面解説も実施。
- ・イベント終了後もアプリを利用して随時コースの探訪が可能。令和8年6月現在のべ 377 人が利用。

今年度も同様の形式で開催することを想定。登美丘4校区方面でのコース設定を軸に検討し、地域の皆様との協働によりイベントを実施してまいりたい。

○スケジュール案

R8 夏～秋 コース構築、スポット選定、アプリ準備等

R8 秋～冬 ウォーキングイベント開催

※ひがしふれあい文化祭(令和8年12月13日)との同時開催により、北野田駅エリアを回遊する導線を形成できないか検討。

(2) 「堺市東区かるた」を活かした展開

① 東区民まつりへの出展(報告)

第21回東区民まつりにおいて東区かるた体験会を開催し、計64 人にご参加いただいた。

② 小学校における地域学習での活用(報告)

今年度に入り、2校で地域学習にかるたを活用いただいた。



3. 今後の会議開催予定

○東区政策会議

令和8年度第2回 令和9年1月頃

令和9年度第1回 令和9年5月頃(第3期 最終会議)

○ひがし文活・ひがし歴活

令和8年度第1回 令和8年8月頃

以降、事業の進捗に沿って年度内に1～数回開催